

【市民のみなさんにお願ひ】

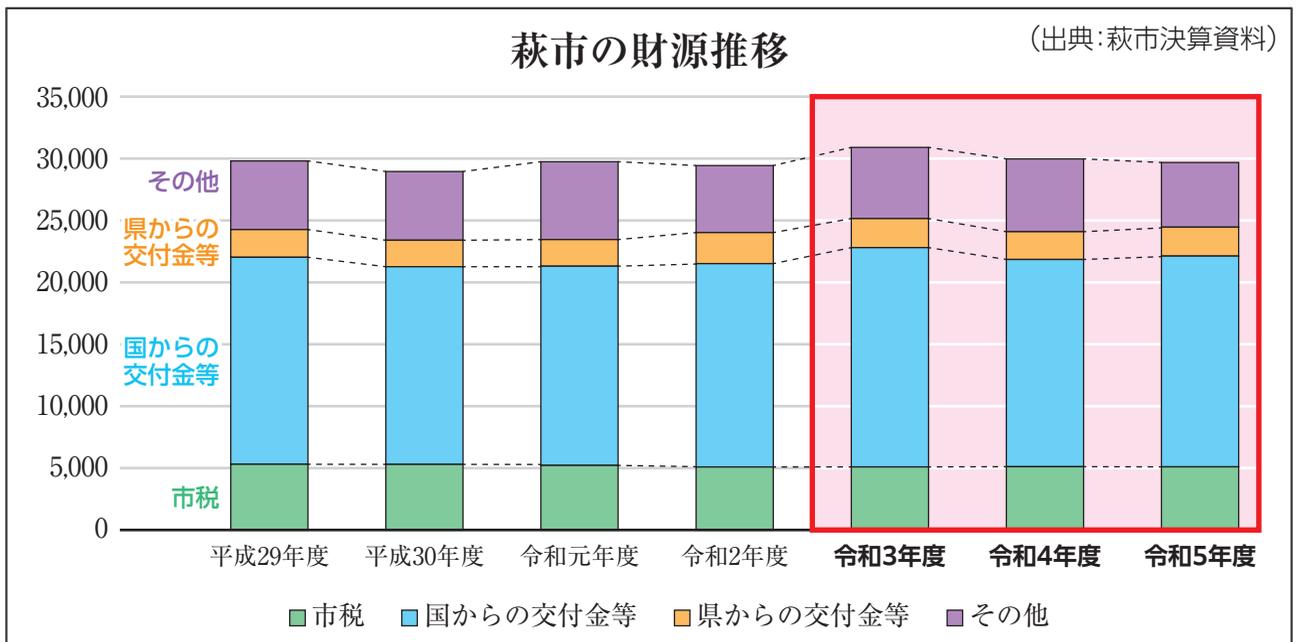
萩市の現在の状況を正しく理解してください。

1. 今の市政では、国・県とのパイプがないと言われていますが...

これが真実

国・県からの交付金等を安定して確保しています！

国からの地方交付税は過去最高クラスに！（数字は嘘をつきません！）



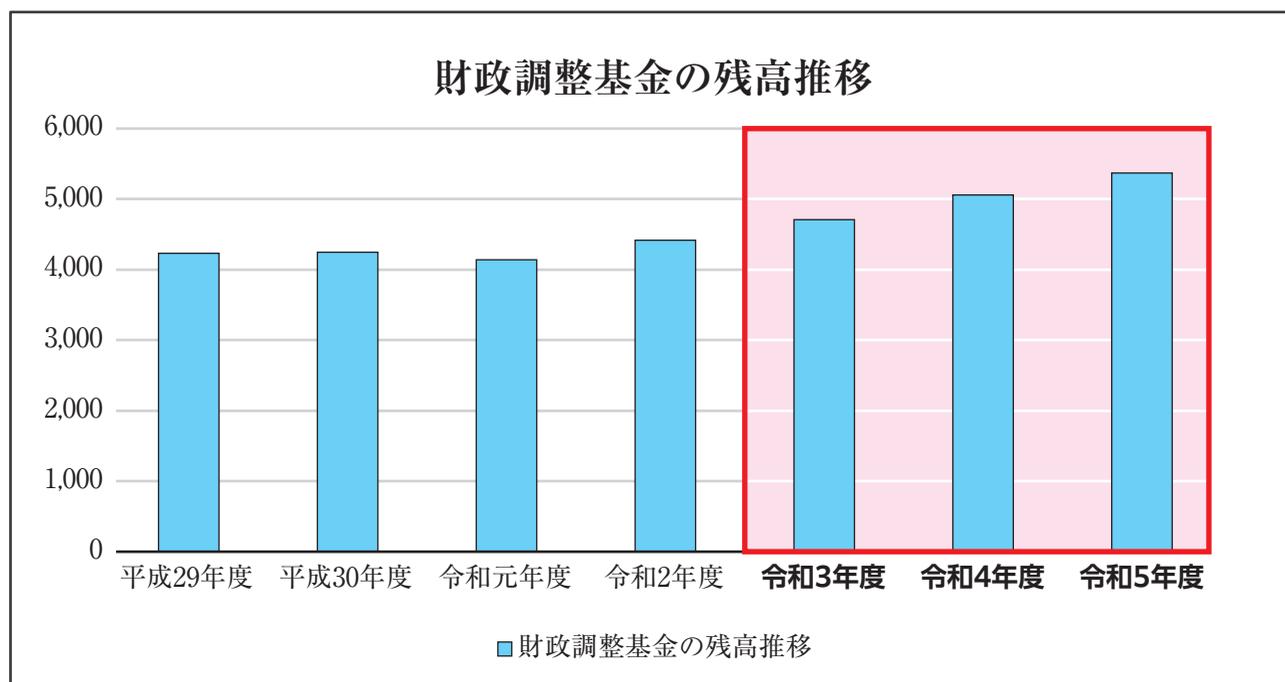
(単位: 百万円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市税	5,318	5,309	5,227	5,102	5,105	5,122	5,112
国からの交付金等	16,713	15,960	16,085	16,417	17,706	16,732	17,018
県からの交付金等	2,239	2,138	2,151	2,508	2,347	2,243	2,333
その他	5,541	5,550	6,284	5,410	5,746	5,880	5,220
合計	29,811	28,957	29,747	29,437	30,904	29,977	29,683

※令和2年度からの国のコロナ関係交付金は一過性の要因が大きいため除外

これが真実

財政調整基金は今の市政で過去最高に！



(単位：百万円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
財政調整基金	4,227	4,242	4,135	4,412	4,703	5,053	5,364

※萩市の財政調整基金も令和2年度末の約44億円⇒過去最高の約54億円まで積み上げ！（令和5年度萩市決算資料より）

【ご参考】 財政調整基金とは？

年度間の財源の不均衡を調整するための積立基金。萩市では単年度収支が黒字となった翌年度に一定額を基金に積み立て、景気の悪化や災害などにそなえています。

ポイント

今の市政では、小中学校の給食費無償化をはじめて事業化し、その予算に年間1億円強を支出しています。

このように人口減少対策に力を入れる一方、財政運営では非常に手堅い手腕を発揮していることがこれで分かります。

2. 今の市政では小郡・萩道路（高規格道路）が進まないと言われていますが…

これが真実

小郡・萩道路の整備は**そもそも山口県の事業**（総事業費：390億円）で、萩市は1円も予算を出していません。山口県のホームページ (<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/129/102231.html>)では絵堂・萩間は**令和10年度の完成(予定)とすでに明記**されています。(令和7年1月20日時点)



田中市長は明木IC（仮称）までの事業を萩・椿まで延伸することを求めており、この点で合意形成ができていないことは事実です。

ポイント

中核病院が仮に設置されても、高度・先進医療は宇部市の大学病院や山口市内の病院に依存する構図は変わりません。緊急の場合は、ドクターヘリで対応しますが、それも県の運用で日の出から日の入までの昼間のみ有効。夜間は、救急車で市外に搬送しています。その件数は、年間30～50件！

1分、1秒を争うことを考えれば、萩・椿までの延伸を求めることは萩市長として当然です。

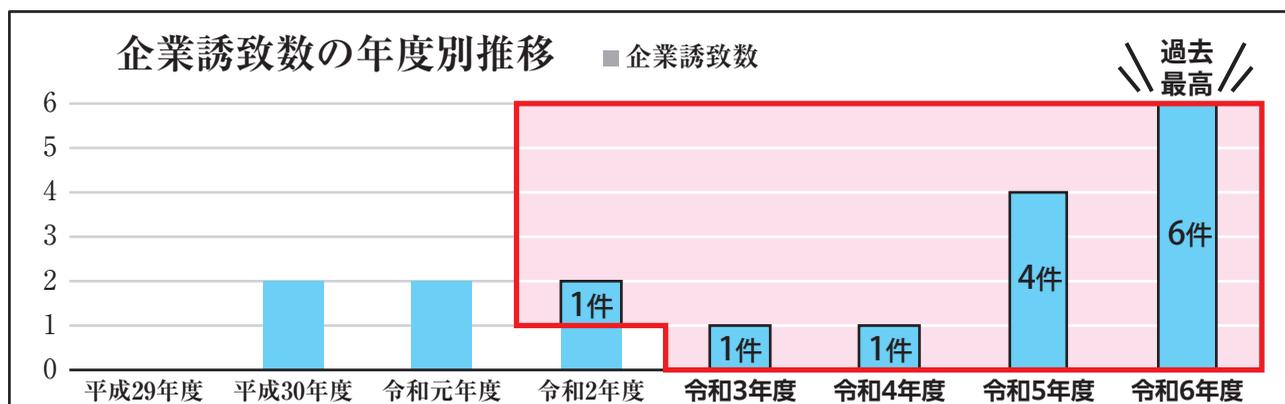
3. 今の市政は何もしていないと言われていますが…

これが真実

実績①

今の市政で過去最大の企業誘致。その数13社！

若い人の雇用の受け皿になっています。(令和7年1月22日現在)



※萩市との進出協定締結もしくは賃貸借契約締結ベース（令和6年度は進出支援の1件含む）

※令和2年度の1件は今の市長で進出協定を締結したものの

これが真実

実績②

今の市政下で**過去最大の子育て支援策を実施**。小中学校の給食費無償化を早期に実現するとともにお子さんの「誕生祝い金制度」を創設。これらの事業で出生数に改善の兆しが表れています！

令和5年：135名 → 令和6年：145名

(令和6年における出生数が昨年を上回る水準に)

ポイント

来年度からは、幼児保育の給食費無償化も視野に。**若い世代の人たちから、政策変更がないよう次年度以降も是非続けてほしいとの声が多く寄せられています！**



これが真実

実績③

物価高にも即時に対応！年金生活者をはじめとする低所得者世帯の負担軽減を図るため、**住民税非課税世帯等に給付金を支給！**

- ①給付金額：1世帯あたり**現金3万円**
- ②支給開始日：令和7年2月下旬（予定）
- ③支給予定世帯数：令和6年12月13日において世帯全員が令和6年度住民税均等割非課税世帯（8,350世帯）※見込
家計が急変し、上記となった世帯（10世帯）※見込
- ④加算措置：上記世帯において、18歳以下の子どもを扶養している世帯は、**対象の子1人あたり現金2万円**

ポイント

萩市議会の令和6年12月定例会で国に先駆けて決定しました！

水津 かずお 後援会
西島 孝一 後援会事務所
美原 喜大 後援会

長岡 けんたろう 後援会
平田 啓一 後援会
森田 宗和 萩宗友会 代表

作成：せき 伸久 後援会 萩市大字椿東2399-1